

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No. 2002

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島市立大学		科目開講 キャンパス	本学		
2. 科目名	正式科目名	ひろしま論			クラス名	
	副題				配当年次	1・2年次
	旧科目名				受入学年	
	学問分野	番号	45	名称	複合系	その他
サテライトで開講される科目の科目群		A群		B群		
3. 担当教員名	学長 若林真一 ほか					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2019年4月8日（月）～2019年7月29日（月） 月曜日 13:00～14:30					
個別開講日	1回目 4/8	2回目 4/15	3回目 4/22	4回目 5/13	5回目 5/20	6回目 5/27
	7回目 6/3	8回目 6/10	9回目 6/17	10回目 6/24	11回目 7/1	12回目 7/8
	13回目 7/15	14回目 7/22	15回目 7/29	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） 2. 「基礎知識を必要としない科目」（ ）					
8. 募集人数 (総授業定員)	5人 (319人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>〔概要〕</p> <p>広島市の歴史、行政、経済、産業、文化などをひもといてその特色を知り、地域社会への関心を深め、地域社会の問題解決と将来の繁栄を思考できる幅広い見識をもった人材を育てることを目的として講義する。また、国際平和文化都市広島の原点である被爆体験及び広島からの平和の取組みについて講義する。</p> <p>〔講義内容〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 広島市立大学で学ぶということ</li> <li>2 7つのエピソードで読み解く広島市の都市空間</li> <li>3 国際平和とは何か～国際政治学の視点から～</li> <li>4 広島とスポーツ</li> <li>5 広島市の平和のメッセージを世界にそして未来世代に</li> <li>6 広島市のこころとデザイン</li> <li>7 広島市の未来について 目指すべきまちの実現に向けて～200万人広島都市圏構想～</li> <li>8 ヒロシマの美術～破壊と蘇生～</li> <li>9 瀬戸内・たべものがたり～風土・歴史をひもとく～</li> <li>10 続く「核」脅威の下で～被爆体験の意味と広島市の若者・メディアの役割～</li> <li>11 ヒロシマと映画</li> <li>12 広島から宇宙を観る</li> <li>13 広島ゆかりの作家</li> <li>14 広島からグローバルへ～「走る歓び」で世界へチャレンジする～</li> <li>15 広島「記憶と創造」のまちづくり</li> </ol> <p>* 講義内容、講義順については変更する場合があります。</p>					
11. 試験・評価方法	毎回、所定の受講票に感想等の記入を課す。受講票の提出は、講義終了後退室するまでとし、後日提出は認めない。受講票不提出は欠席として扱う。 成績評価は、各回の感想等を内容と分量により0点から4点の範囲で採点し、その合計点により評価する。6回以上欠席した場合は、「欠席による不可」とする。					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	